

8-4-12 港湾専門委員会

1. 主な活動の記録

(1) 港湾専門委員会の開催

専門委員会の開催：6回/年（奇数月）

WGへの参加：随時

(2) 港湾施設研修会の開催

若手～中堅技術者の技術力の向上を図ることを目的として、名古屋港自動化コンテナターミナルや集中管理ゲート、及び中川運河再生計画の整備状況を視察した。

(参加43名：プログラム番号201810010006)

・開催日：平成30年11月7日（水）

・場所：①名古屋港飛島ふ頭集中管理ゲート
②名古屋港飛島南コンテナ埠頭
③名古屋港金城ふ頭～中川運河

・視察内容：

- ① 名古屋港飛島ふ頭・集中管理ゲートの社会実験による利用状況と整備効果
- ② 名古屋港飛島南自動化コンテナターミナルにおける荷役オペレーション視察
- ③ 名古屋港金城ふ頭～中川運河～ささしまライブまでの船上視察

・説明者：

- ① 国土交通省 中部地方整備局 港湾空港部 クルーズ振興・港湾物流企画室 赤石室長
- ② 飛島コンテナ埠頭株式会社 (TCB) 総務グループ 福原部長
- ③ 国土交通省 中部地方整備局 名古屋港湾事務所 企画調整課 外山課長



名古屋港飛島南コンテナターミナル (TCB)
(国土交通省と埠頭(株)関係者、建コン参加者)

(3) 技術講演会の開催

会員各社の技術者の技術力向上を図ることを目的として、港湾における中長期政策をはじめ、最新知見や港湾分野の取り組みをテーマに、技術講演会を開催した。
(参加78名：プログラム番号201811200002)

・開催日：平成30年12月12日（水）

・場所：ルポール麴町

・講演：

① 港湾の中長期政策「PORT2030」

国土交通省 港湾局 計画課
企画室 安部室長

② 洋上風力発電の現状と課題

国立研究開発法人 海上・港湾・航空
技術研究所 港湾空港技術研究所
海洋研究領域 米山領域長

③ 港湾分野における

「i-Construction」の取り組み

国土交通省 港湾局 技術企画課
港湾保全政策室 藤田室長

(4) 照査特別WG活動への対応

港湾分野におけるエラー事例の収集と分析（9事例を追加）、品質セミナー用のテキスト作成、及び港湾専門委員会からの講師参加。（全国9支部で実施）

(5) RCCM更新CD-ROM教材の見直し

「港湾及び空港」部門のRCCM更新CD-ROM教材の専門技術、問題見直しを実施した。

(6) 各課題に対する意見照会等への対応

2. 次年度の活動について

港湾施設研修会と技術講演会の開催、RCCM教材更新、エラー防止検討等を中心に、年6回程度の専門委員会を開催する。

公募による若干名の増員により、更なる活動の充実を図る。

(港湾専門委員会委員長 川嶋 憲)